

審査会実施要領 (新型コロナウイルス感染症対策)

審査会要項 (受審者募集) における確認事項

次のことが当てはまる人は
審査会に参加できない。

- ①体温が 37.5 度以上ある人や 37 度以上あり且つ風邪症状がある人。
- ②同居家族や身近な知人に感染者、または感染の疑いのある方がいる人。
- ③過去 14 日以内に渡航歴のある人や感染流行地域を訪れた人。

- ④基礎疾患のある人は、あらかじめ主治医に相談のうえ、審査会参加の了解を得てください。

※基礎疾患のある人…糖尿病、心不全、慢性閉塞性肺疾患、透析を受けている人、抗がん剤などを用いている人。

- 審査会に申し込む人は、自己の責任において当日の審査会に参加するものとする。
- 過去に新型コロナウイルス感染歴のある方は、受審について医師と相談して決める。
- 保護者 (家族) 同伴で来場した場合、受審者以外の方は審査会場のある施設内には入場できない。基本的に送迎のみとする。特別な理由で入場を認める場合でも、発熱や風邪症状がある方の入場は厳禁とする。(入場者は必ずマスク着用)
- 審査会当日の集合時刻について、要項を熟読して間違いのないように努める。

審査会当日の注意事項

- 着替えは原則自宅で済ませておく。やむなく審査会場の更衣室を利用する場合は密を避け、交代で使用する。
- 審査会に参加する時はマスクを必ず着用すること。(外出時から使用)
- 受審者確認票を必ず持参すること。忘れると会場に入れない

審査会当日の注意事項 (審査会利用)

受審者確認票

※審査会当日の新型コロナウイルス感染症対策のため、必ず事前に審査会場の入場を厳禁いたします。
※チェックが不要な項目がある場合、印刷の時間を省いていただく場合があります。

審査会種別	印刷済あり	印刷済なし	印刷済なし
氏名		姓	名
連絡先			

※審査会当日の注意事項

【チェック項目】
下記事項について審査会に出席していただき、チェック欄にチェックして入口の係員に提出していただきます。
- 体温が37.5度以上あること、咳、喉痛、呼吸困難、発熱、悪寒、倦怠感、味覚・嗅覚障害などの症状があること
- 同居家族や身近な知人に感染者、または感染の疑いのある方がいること
- 過去14日以内に海外へ渡航したこと、または感染流行地域を訪れたこと
- 基礎疾患のあること
- 糖尿病、心不全、慢性閉塞性肺疾患、透析を受けていること、抗がん剤などを用いていること
- 審査会当日の集合時刻について、要項を熟読して間違いのないように努めること

※審査会当日の注意事項 (審査会利用)

1) 2) 3) 4) 5) 6) 7) 8) 9) 10) 11) 12) 13) 14) 15) 16) 17) 18) 19) 20) 21) 22) 23) 24) 25) 26) 27) 28) 29) 30) 31) 32) 33) 34) 35) 36) 37) 38) 39) 40) 41) 42) 43) 44) 45) 46) 47) 48) 49) 50) 51) 52) 53) 54) 55) 56) 57) 58) 59) 60) 61) 62) 63) 64) 65) 66) 67) 68) 69) 70) 71) 72) 73) 74) 75) 76) 77) 78) 79) 80) 81) 82) 83) 84) 85) 86) 87) 88) 89) 90) 91) 92) 93) 94) 95) 96) 97) 98) 99) 100)

- 木刀が必要な場合は忘れずに携行する。
審査において自分の木刀を他の人に貸さない。また他の人の木刀を使わない。
- 施設内に入場する者は全員必ずマスクを着用し、私語を慎むように心がける。
- 入場する時も含めて、常にフィジカルディスタンス（他の人との距離）を約2m（最低でも1m）確保する。
- 審査前および審査後に手洗い、うがい、手指のアルコール消毒を行う。できれば足の裏も除菌用ウェットティッシュで拭く。
ごみはビニール袋に入れ密封する。

審査について

※道具の貸し借りは、禁止

【実技審査】

- 飛沫防止対策用の面を必ず使用する（面マスクガード着用）。面マスクを必ず着用する。
- 面マスクの着用については、酸欠にならないように
 - ①立体的に覆う。（マスクと口の間少し空間を設ける）
 - ②鼻出しはしないようにしてください。
- 鏝（こ）ぜり合いにならないように心がける。
もし、鏝（こ）ぜり合いになったら、お互いにすぐに解消する。

【形審査】

- 形審査においては、受審者は必ずマスクを着用する。
- 自分の木刀を他の人に貸さない。また他の人の木刀を使わない。

【学科試験】

- 学科試験は課題に対するレポート提出とする。
レポートはA4サイズの用紙（指定の用紙）で必ず手書きとする。
- 課題は要項内で発表する。受審者は審査申込書と同時にレポートを提出する。